

世界食糧 DAY 「おにぎりアクション 2022」 参加企画 おにぎり写真の投稿で開発途上国の子どもたちに給食を

麗澤大学(千葉県柏市/学長：徳永澄憲)の学生団体「Tweedia」は、NPO 法人 TABLE FOR TWO International (以下 TFT) が開催する「おにぎりアクション 2022」に参加します。

おにぎりアクションとは、日本の代表的な食である「おにぎり」をシンボルに、「おにぎり」に関連する写真を SNS (Instagram, Twitter, Facebook)、または TFT の特設サイトに投稿すると、1 枚の写真投稿につき給食 5 食分に相当する寄付(100 円)を協賛企業が提供し、認定 NPO 法人 TABLE FOR TWO International を通じてアフリカ・アジアの子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。2022 年のおにぎりアクションの実施期間は 10 月 6 日～11 月 6 日までとなります。

麗澤大学では、10 月 11 日から 11 月 4 日まで、敷地内にあるレストランまんりょう(以下まんりょう)とコラボして校舎「あすなろ」の 2 階でお昼休みにおにぎりを販売します。学生が考案したプランはおにぎりではなく「おにぎらず」。中身の具は日替わりで油淋鶏、天むす、オムライス、チキン南蛮、ビビンバから 2 種類とバラエティに富んだメニューとなっており、1 個 200 円で販売しています。また、まんりょうで廃棄予定となってしまう食材を使った「フードロスおにぎり」も数量限定で販売しています。どの食材が廃棄予定となるかは直前までわからないため、メニューは当日のお楽しみです。さらに、今回販売する「おにぎらず」と「フードロスおにぎり」には寄付金も含まれており、WFP 国連世界食糧計画(WFP)を経由し、「学校給食支援」として全額寄付します。

学生団体「Tweedia」の代表を務める国際学部 2 年次生の荒井 航平(あらい こうへい)さんは、「おにぎりアクションを通じて国際協力活動をもっと身近に感じて欲しい。今後は地域を巻き込みながら活動の幅を広げていきたい。」と述べています。今月末にはおにぎりアクションの一環として系列の麗澤幼稚園にて、園児と一緒におにぎり作りや、食育に関する紙芝居のイベントも実施します。

本イベントの概要は以下をご確認ください。

【おにぎりアクション 2022 概要】

■販売日：10 月 11、14、18、19、21、25 日、11 月 2、4 日

■販売時間：12:20-13:10

■販売場所：麗澤大学 校舎「あすなろ」

詳細は以下 QR より



RE.TWEEDIA.OFFICIAL



【麗澤大学について】

麗澤大学は昭和 10 年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を現在のキャンパス(千葉県柏市光ヶ丘)に開塾したことから始まります。「知徳一体」という教育理念のもと、心豊かな人間性を養い、国際社会に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指し、教育改革を進めています。「THE 世界大学ランキング日本版」の国際性分野では 2017 年から連続して千葉県 1 位の評価を受けています。

【本件に関するお問合せ先】 廣池学園広報部広報課 担当：阿部(あべ)

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1

Email: pr@reitaku-u.ac.jp TEL: 04-7173-3136 FAX: 04-7173-3585 大学公式サイト: <https://www.reitaku-u.ac.jp/>